

【主な出来事】

- ツレア外相はブリュッセルを訪問し、EU及びNATO関係幹部等と一連の会談を行った。
- 公共衛生特別委員会は、9月15日までの期限とされていた「公共衛生緊急事態」を9月30日まで延長し、各種規制措置を同日まで維持することを決定した。

1. 内政**▼今年度予算修正法案の採択**

・11日、モルドバ議会は2020年度予算修正法案を可決。本件につき財務省は、新たな協力案件を受領見込みのIMFからも了承を得た内容であると発表した。これに対して野党側は、今次修正は11月1日の大統領選挙を睨んだものであり、国内治安強化措置等に予算増額がみられる一方、保健や年金分野等への減額等が懸念される旨主張した。

新型コロナウイルス関連**▼雇用における新型コロナウイルスの影響**

・8日、国家統計局は、今年第2四半期に新型コロナウイルスの影響により、雇用形態に何らかの影響(テレワークの導入、勤務時間の短縮等)があった者は217千人であり、その内7%が失業したと公表した。

▼公共衛生緊急事態を9月30日まで延長

- ・11日、公共衛生特別委員会は、現在の当地における新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、9月15日までの期限とされていた「公共衛生緊急事態」を9月30日まで延長し、各種規制措置を同日まで維持することを決定した。
- ・14日以降、入国規制措置については、レッド・カテゴリーに属する54の国(日本は含まれない)から直接又はトランジット経由でモルドバに入国する場合は、健康調査票への記載及びその後の14日間の隔離措置が課される。
- ・レッド・カテゴリーに分類される国には、隣国のウクライナ、ルーマニアの他、西欧諸国ではスイス、ベルギー、スペイン、オランダ、オーストリア、フランス、ポルトガル。

▼9月15日現在の感染者43734名

・9月15日時点の新型コロナウイルス国内感染者数は計43734名、死者は1144名となった。

2. 外政**▼ツレア外相のブリュッセル訪問**

・9～11日、ツレア外相はブリュッセルを訪問し、EU及びNATO関係幹部等と一連の会談を行った。

3. 経済

※1ドル=16.62レイ(9月15日モルドバ国立銀行レート)で計算

▼8月の外貨準備33.9億ドル

・2日、国立銀行は、8月の外貨準備が33.9億ドルで、2019年末より3.3億ドル増と公表した。増加理由は、商業銀行による外貨購入、各種無償や有償の海外支援など。

▼トルコ企業による道路改修受注

・4日、トルコ企業ANT INSAAT MADEN SANAYI A.S.社は、モルドバ国内の3つの国道総延長36.5kmの修復のため、364.1百万レイ(21.9百万ドル)の契約を受注した。これは総額80百万ドルの世銀地方道路改善プロジェクト内の一部として実施され、工事は18ヶ月で完成予定。

▼基本金利2.75%に引き下げ

・10日、国立銀行は、デフレ圧力と貸付促進のため、今年4度目の利下げ(0.25%)を決定した。基本金利は、2.75%。

▼干ばつの中での収穫は国内需要を満たす

・14日、キク首相は、干ばつにも関わらず、今年の収穫は内需を満たす旨述べた。同首相によれば、国内の小麦需要は35万トン、収穫は63万トンある。

トウモロコシの国内需要は70万トン、収穫量は80万トン。ヒマワリの種の収穫量は40万トンで、国内需要を満たす。

▼2020年第2四半期のGDP

・15日、国家統計局は、2020年第2四半期のGDP総額が446.29億レイ(26.85億ドル)であると発表した。

経済協力**▼IFADによる融資と無償資金供与**

- ・3日、政府はIFADとのプロジェクト「農村地域変革のためのキャパシティビルディング(IFAD VIII)」を承認した。同プロジェクトでモルドバは18.9百万ユーロの融資と5.5百万ユーロの無償資金を受領する。
- ・資金は、零細企業家、若手起業家、女性の投資に加え、気候変動適応のための措置導入に利用される。

▼EUによる支援

・10日、議会はEUからの1億ユーロのマクロ金融支援を批准した。最初のトランシェの50百万ユーロは無条件で供与されるが、2番目のトランシェからは、良好なガバナンス、汚職撲滅、ビジネス環境改善などの条件が課される。

4. 各種統計**▼2020年第2四半期の平均名目賃金**

・2日、国立銀行は、2020年第2四半期の平均名目賃金が7,849レイ(472.26ドル、前年同期比7.5%増、今年前期比2.8%増)に達した旨発表した。

各業種の平均名目賃金は以下のとおり。
IT・通信18,528レイ(1,114.80ドル)

金融サービス14,368レイ(864.50ドル)
エネルギー12,638レイ(760.40ドル)
保健・福祉8,472レイ(509.74ドル)
教育7,015レイ(422.08ドル)
商業6,978レイ(419.85ドル)
農業4,994レイ(300.48ドル)

▼2020年第2四半期の労働力と失業率

- ・4日、国家統計局は、2020年第2四半期の労働力が85.7万人で、前年同期比9%減と発表した。
- ・内訳は、農業21.9%、工業14.7%、建設業7%、サービス業60.7%。民間部門での雇用者は全体の69.6%。
- ・失業率は4.2%(前年同期は4.5%)。

▼8月時点の年間インフレ率3.45%

- ・10日、国立銀行は今年8月時点の年間インフレ率が3.45%を記録したと公表した。
- ・内訳は食品7.59%増、サービス2.13%増、非食品0.04%減等。

▼2020年7月の貿易統計

- ・15日、国家統計局は、今年7月の輸出総額が209.2百万ドル、対前月比10.2%増、対前年同月比5%減だと発表した。今年1～7月の輸出総額は、14億ドル、対前年同期比12.8%減。

- ・今年7月の輸入総額は496.5百万ドル、対前月比20.2%増、前年同月比0.5%減。今年1～7月の輸入総額は29億ドル、前年同期比12.6%減。

- ・今年1～7月の日本への輸出総額は、1.25百万ドル、前年同期比23.06%増。同1～7月の日本からの輸入総額は、29.45百万ドル、前年同期比8.67%増。

5. 日本関連

▼円借款「農業機械・設備近代化計画」及び一般文化無償「国立図書館デジタル化機材整備計画」E/N批准

- ・10日、モルドバ議会は円借款「農業機械・設備近代化計画」及び一般文化無償「国立図書館デジタル化機材整備計画」の両国間で署名されたE/Nを批准した。

(了)